

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度伊万里湾流域別下水道整備総合計画検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・計画準備 1式 ・基礎情報の収集・整理 1式 ・現況汚濁負荷量の定量化 1式 ・現行流総計画の検証 1式 ・他水域に係る基礎情報収集・整理 1式 ・報告書作成 1式 ・打合せ協議 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森田 康夫 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 6 年 8 月 7 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	12,980,000円(税込み)
予 定 価 格	12,980,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 8 月 8 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 3 月 1 4 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度伊万里湾流域別下水道整備総合計画検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「伊万里湾水域に係る下水道整備総合計画に関する基本方針」の見直しに向け、基礎調査、現況汚濁負荷量の定量化、現行流総計画の検証を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備 1式、基礎情報の収集・整理 1式、現況汚濁負荷量の定量化 1式、
現行流総計画の検証 1式、他水域に係る基礎情報収集・整理 1式、報告書作成 1式
打合せ協議 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を16者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「伊万里湾流域別下水道整備総合計画の基本方針を検討するにあたっての留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「伊万里湾流域別下水道整備総合計画の基本方針を検討するにあたっての留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されているとともに、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 企画課長